

越乃大社 鵜坂神社

奉賛会 会長
高島 定夫

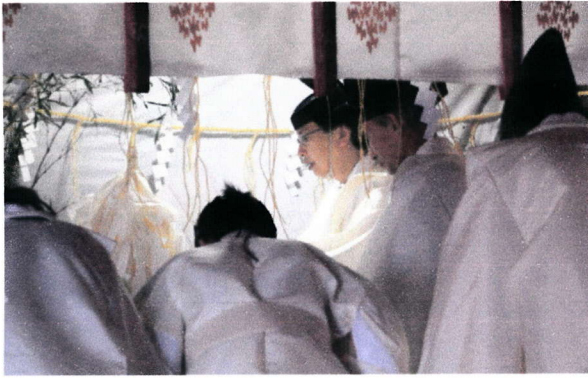
発行者
鵜坂神社
山内 伸

編集者
蒲田 政彦

大伴家持彰徳祭 鵜坂寺別当慰霊祭 上轡田半兵衛宮 祭神合祀祭

【大伴家持彰徳祭】

天平二十年(748)国内巡察に出た越中国司大伴家持は売比野(めひの)【旧婦負郡】に入り、越の大社鵜坂神社に詣で、神通川で鵜飼を賞でた。この時詠んだ歌二首が境内と神社裏の神通川堤防に歌碑として建立されている。



【鵜坂寺別当慰霊祭】

白鳳期(七世紀後半)に創建された真言宗鵜坂山(別名高柳山)鵜坂寺は、鵜坂神社の別当として多くの社僧、大伽藍を有したが、戦国時代の兵火や度々の水害により衰退し、明治三年廃仏毀釈により廃寺となった。

現在は、境内の一隅にわずかに墓石、五輪塔を残すのみである。



【上轡田半兵衛宮祭神合祀祭】

平成二十一年六月十六日に半兵衛宮を永く守って来た、村上嘉六氏などが出席して、御遷宮されました。明治時代に御神体が川から



流れて来たらしく、村上氏が宅地の一角に祠を建てて、祀っていました。明治、大正、昭和、平成と氏子十三軒で守っていました。

鵜坂神社では、毎年六月十六日に家持を称えての彰徳祭、鵜坂山鵜坂寺別当慰霊祭、上轡田半兵衛宮祭神合祀祭を行っています。

除蝗祭夏祭

除蝗祭(じょこうさい)は、稲穂が蝗(いなご)などの害



虫に遭わないよう祈願して、五穀豊穰を祈り、感謝するお祭りです。小学生による「浦安の舞」が奉納されました。

第三十六回

お宮さんを描く 写生大会

平成二十五年四月に写生大会の要領を、鵜坂小学校を訪れ、吉崎教頭(面談者 金井



銀賞 地田晴菜



銅賞 紙谷柚希



銅賞 古柝春天

教諭)に説明し、参加いただくようお願いしました。八月に富山神社庁より入賞者の連絡と表彰・展示についての連絡がありました。銀賞一名、銅賞二名の入賞が有り、八月十六日から八月二十日まで大和富山店で展示されました。今回が三十六回目の写生大会ですが、今まで小学校に連絡していなかったため、これから積極的に参加いただくようお願いしました。